

池袋

概要

池袋は、新宿、渋谷と並ぶ山の手3大副都心の一つ。池袋駅を中心に巨大な百貨店や専門店、飲食店などが局在する。池袋駅の一日平均乗降者数は約271万人（2007年度）。池袋駅西口および東口駅前に繁華街が広がり、北口および東口サンシャイン通り裏手、同明治通北側一帯には大規模な歓楽街がある。1日に約100万人の集客人員がある。西口方面には東武百貨店、ルミネ池袋（旧称メトロポリタンプラザ）、東京芸術劇場、池袋西口公園等、東口方面には西武百貨店、池袋パルコ、サンシャインシティ、豊島区役所等がある。



歴史

古くは武蔵国豊嶋郡池袋村といい、戦国時代の古文書である『小田原衆所領役帳』（永禄2年・1559年）には「太田新六郎 知行 三貫五百文 池袋」とあることから、中世にはすでに近隣の地名（長崎・雑司ヶ谷・巣鴨・高田など）とともに確立していたと考えられる。

[トップページへ](#)